

## 事務局から

## ◆研究会の事業（平成26年度）

## I 調査研究事業

## 1. 調査研究

- ① 学校現場と腎疾患医療分野の連携を図るため、医師部会研究会にて養護教諭とシンポジウム形式にて意見交換を実施。

責任者

生駒 雅昭（本会幹事・川崎市立多摩病院小児科部長）

日 程 平成27年2月28日（土）

会 場 神奈川中小企業センター  
14階多目的ホール

テーマ 「今学校で起こっている児童生徒の健康問題」－保健室をとおしてみえるもの・わかること

参 加 教育委員会、学校医、養護教諭 41名

- ② 各地区の判定委員会の現状と問題点の把握。

責任者

高橋 英彦（本会幹事・こども医療センター腎臓内科）

日 程 平成27年2月28日（土）

会 場 神奈川中小企業センター  
14階多目的ホール

協議事項 ・各地区現状報告と検討

参 加 10地区担当 8名

## II 運営委員会

責任者

新村 文男（本会会長・東海大学病院医学部小児科准教授）

日 程 平成26年5月28日（水）

会 場 神奈川県予防医学協会7階役員室

参 加 運営委員 6名

## III 総会および研究会他

日 程 平成26年9月27日（土）

会 場 ワークピア横浜 2階201会議室

・役員会 14：00－

・総 会 15：00－

・定例研究会 15：30－

テーマ 「症例から学ぶループス腎炎の組織診断と治療」

講 師 虎の門病院腎リウマチ膠原病科部長  
乳原 善文 先生

参 加 28名

## IV 医師部会研究会

日 時 平成27年2月28日（土）15：00－

会 場 神奈川中小企業センター  
14階多目的ホール

講 演

- ① 「腎疾患における尿中L-FABPの臨床的意義」

講 師 聖マリアンナ医科大学解剖学・腎臓高血圧内科

池森 敦子 先生

- ② 「今学校で起こっている児童生徒の健康問題」

－保健室をとおしてみえるもの・わかること

発表者 県内の公私立学校に勤務する養護教諭

4名

参 加 41名

## V 知識普及活動

1. 「2014年度 腎（じん）36号」の発刊（1,900部）

2. ホームページ活用し、県下各地域の学校保健関係者に普及活動を行なう。

（URL <http://www.shouni-jin.jp/>）

◎ホームページでの各研究会のお知らせならびに参加申込の実施

## ◆神奈川県学校・腎疾患管理研究会役員

(H27. 9. 1現在)

会長	新村 文男	東海大学医学部付属病院 小児科 准教授	藤原 芳人	ふじわら小児科
名誉 幹事	青山 松次	鳥海病院	松浦 信夫	
	水原 春郎		金子 里美	神奈川県立大船高等学校 養護教諭
	酒井 糾	小児腎疾患総合管理研究所 所長	佐々木明德	佐々木内科クリニック
	奥平 昌彦		池田 裕一	昭和大学藤が丘病院 小児科
	小坂橋 靖	介護老人保健施設 横浜セラトピア 施設長	斉藤 陽	聖マリアンナ医科大学病院 小児科
幹事	生駒 雅昭	川崎市立多摩病院 小児科 部長	安部 和俊	安部小児科医院
	飯高喜久雄	神奈川統合管理センター	中村 信也	相模原協同病院
	五十嵐すみ子		袴田 雅代	神奈川県教育局 保健体育課長
	市川 家國	東海大学医学部 非常勤教授	伊吾田幸一	川崎市教育委員会 健康教育課長
	梅村 敏	横浜市立大学医学部 内科学 第二講座 教授	監事 花田 徹野	花田内科胃腸科医院
	忍田 源一		古藤しのぶ	古藤内科小児科クリニック
	河西 紀昭			
	川田 征一	横浜南クリニック		
	神山 務	かみやまアレルギー科小児科 クリニック		
	佐藤 忠章	厚木こどもクリニック		
	玉城 嘉和	ソフィア横浜クリニック		
	鈴木 忠義	神奈川県予防医学協会 顧問		
	竹中 道子			
	高橋 久男	相模中央クリニック		
	高橋 英彦	神奈川県立こども医療セン ター 腎臓内科		
	長坂 裕博	ながさか小児クリニック		
	長洲 克雄	長洲クリニック		
	岡本 裕一	おかもと小児科		

## ◆神奈川県学校・腎疾患管理研究会会則

- 第1条 本会は神奈川県学校・腎疾患管理研究会（以下本会という）と称し事務局を神奈川県予防医学協会（横浜市中区日本大通58）におく。
- 第2条 本会は学校保健安全法の目的に則り、幼児・児童・生徒及び学生の腎疾患管理のあり方に関する調査研究及び普及活動を行い、腎疾患対策の推進と健康管理に寄与することを目的とする。
- 第3条 本会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。
1. 調査研究事業の実施及び研究会の開催
  2. 講習会・講演会の開催
  3. 研究成果の報告、発表及び普及活動
  4. その他本会の目的達成に必要な事業
- 第4条 本会の会員は次の二種とする。
1. 一般会員  
本会の目的に賛同する医師、養護教諭、教諭、その他の保健医療・教育・福祉関係者で所定の手続きを行ったもの
  2. 賛助会員  
本会の目的に賛同する個人または法人等で所定の手続きを行ったもの、ただし1及び2の会員は役員会の承認を得たものとする。
- 第5条 本会に次の役員を置く。会長1名幹事若干名監事2名
- 第6条 会長・幹事・監事は会員の互選によって選出し、その任期は2年とする。ただし再任は妨げない。
- 第7条 会長は本会を代表し会務を統轄する。幹事は会長より与えられた業務を分担し会務を運営する。監事は会務並びに会計を監査する。
- 第8条 会議は総会及び役員会とし、会長が招集する。
- 第9条 本会に専門委員会を置くことができる。委員は会長がこれを委嘱する。
- 第10条 本会の会員は細則で定める額の会費を納入しなければならない。
- 第11条 本会の経費は会費及び寄附金・その他の収入をもってあてる。
- 第12条 本会の会計年度は4月1日より翌年3月31日までとする。
- 第13条 本会の収支決算は総会の承認を経るものとする。
- 第14条 本会則の変更は総会の議を経て行なう。
- 第15条 本会の運営上必要な場合は役員会の議を経て細則をもうけることができる。
- （会則第4条及び第10条で定める会員の会費については細則で以下の通り）
- 細則第6条 一般会員及び賛助会員の年会費は次のように定める。
1. 一般会員年会費は1,000円とする。
  2. 賛助会員年会費は一口10,000円として一口以上とする。